

額改定認定請求書

記入例

児童手当

額改定届

現在上越市から児童手当を受給している方の氏名、生年月日、住所を記入してください。電話番号は日中連絡の取れるものを記入してください。

提出日を記入してください。

受給者	氏名	昭和 年 月 日	提出年月日	令和 年 月 日
	住所	上越市		
		(勤務先名:)		

増額または減額で、該当するものに○をつけてください。

増額または減額の「	増額	減額
受取口座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 指定済みの口座を利用するかたは、マイナンバーから登録いただけます。

健康保険協会の方は勤務先を記入してください。

希望する受取口座を選択してください。受取口座は、現在受給しているのものに限ります。

ふりがな氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	希望する受取口座	同一・維持	留学している場合の出国年月
		平成 令和	同・別	有・無	同一・維持	平成 令和 年 月
		平成 令和	別			

今回の額改定の申請の対象となる児童の氏名、続柄、生年月日を記入してください。

児童を養育している場合は「有」に○をつけてください。

受給者が父母の場合は「同一」に○、それ以外の場合は「維持」に○をつけてください。

同居の場合は「同」に、別居の場合は「別」に○をつけてください。実際には同居していても住民票上別居となっている場合は、「別」に○をつけてください。別居の場合は、児童の住所を住所欄に記入するとともに、「別居監護申立書」を提出してください。

ふりがな氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	住所 (受給者と児童が別居の場合のみ記入)	監護相当の有無	生計費負担の有無	海外留学をしている場合の出国年月
		平成 令和	同・別		有・無	有・無	平成 令和 年 月

増額または減額の理由で該当するものに○をつけてください。

大学生年代（18歳年度末から22歳年度末）のお子さんについてご記入ください。別居であっても、親等に経済的負担がある場合（仕送りをしている場合など）はカウント対象になります。大学生年代までのお子さんが3人以上いて、監護・生計関係がいずれも「有」の場合は、「監護相当・生計費の負担についての確認書」もご提出ください。

増額した理由	減額した理由
なくなった	エ 生計を維持しなくなった
	オ 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く)
	カ 未成年後見人でなくなった
	キ 児童の兄妹等を監護相当の世話をしなくなった

増額または減額の事由が発生した年月日を記入してください。

事由の発生した年月日 令和 年 月 日

※児童との関係	※認定・改定年月	※受給者番号	※手当月額	※受付
・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母	令和 年 月		3歳未満1・2子	円
			3歳未満3子以降	円
			3歳以上高校生まで1・2子	円
			3歳以上高校生まで3子以降	円
			計	円

◎ ※印の欄は記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。
◎ 記載された個人情報、児童手当に関する業務以外には使用しません。